

「市役所のおでかけトーク」の開催結果について

1 参加人数

月 日	対象地区	会 場	参加人数
5月 24日(火)	静波	静波コミュニティ防災センター	97
27日(金)	相良・福岡	相良史料館	50
6月 24日(金)	波津・須々木	相良総合センター い〜ら	53
28日(火)	細江	細江コミュニティセンター	83
29日(水)	川崎	川崎コミュニティ防災センター	80
7月 1日(金)	大沢・菅山	相良史料館	75
6日(水)	勝間田	勝間田会館	61
8日(金)	大江・片浜	大江区民会館	51
12日(火)	坂部	坂部区民センター	51
14日(木)	地頭方	トーク地頭方	89
19日(火)	牧之原 (榛原地域)	牧之原コミュニティセンター	25
22日(金)	萩間	萩間公民館	68
合 計			783

2 市長による説明内容

- ・平成 23 年度予算（歳入・歳出の概要、主要な事業、経費を必要としない事業など）
- ・市の防災体制（被災地支援、防災座談会の結果、市の対策、地域の対策など）
- ・浜岡原子力発電所設備等の現状（電力需給、原発関連収入、今後の対応、節電対策など）

3 代表的な意見・質問（質問票：63 枚）

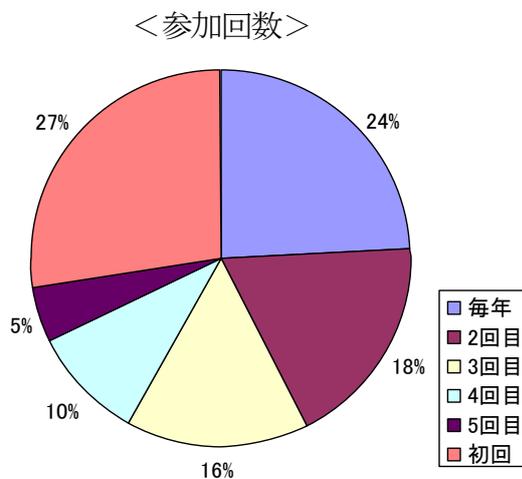
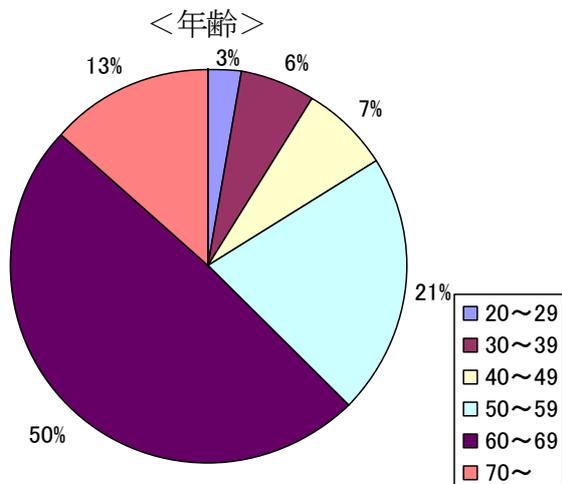
- ・地震・津波対策（避難路の整備、避難地の確保、水門・防潮堤の整備など）
- ・原発事故への対応（原発災害対策の見直し、農産物・学校の放射線量、原発の廃止など）
- ・空港利活用、道路整備、こども医療費助成、行政改革（財政改善、庁舎統合など） 外

4 アンケート結果（回答者総数 516 人）

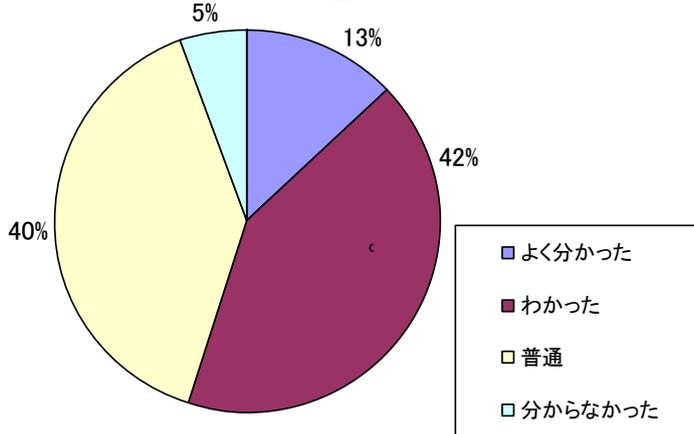
- (1) 性別（回答者 516人） 男性 363人(70%)、女性 153人(30%)
- (2) 年齢（回答者 515人）
 20代 15人(3%)、30代 31人(6%)、40代 37人(7%)、50代 110人(21%)、
 60代 253人(50%)、70代以上 69人(13%)
- (3) 参加回数（回答者 506人）
 毎年 122人(24%)、2回目 93人(18%)、3回目 79人(16%)、4回目 49人(10%)、
 5回目 24人(5%)、初回 139人(27%)
- (4) 市の取り組み、課題など（回答者 473人）
 よく分かった 62人(13%)、分かった 197人(42%)、ふつう 188人(40%)、
 分からなかった 26人(5%)
- (5) 地区が希望した市政内容についての説明（回答者 458人）
 とても良かった 27人(6%)、良かった 127人(28%)、ふつう 262人(57%)、
 良くなかった 42人(9%)

(6) 質問票による意見交換（回答者 431人）

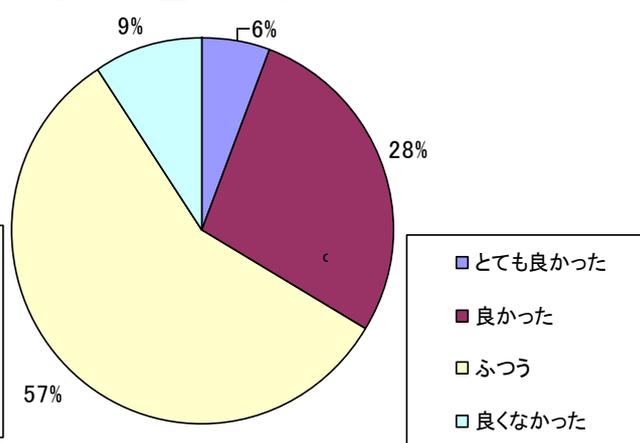
とても良かった 16人(4%)、良かった 132人(31%)、ふつう 248人(57%)、良くなかった 35人(8%)



<市の取り組み、課題など>

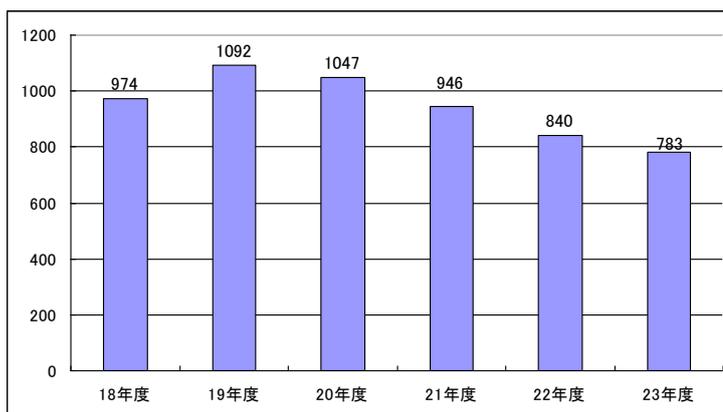


<地区が希望した市政内容>



5 参加人数の推移

年度	人数
18年度	974人
19年度	1,092人
20年度	1,047人
21年度	946人
22年度	840人
23年度	783人
合計	5,682人



6 課題

- 参加人数は、前年度に比べて7%程度の減少となった。
- 参加者の年齢は50代以上が84%を占めた。一方、30代以下は9%にとどまった。
- 初めての参加者が27%と最多だが、前年度よりも53人減少した。毎年の参加者は前年度よりも15人の減少となった。
- 市の取り組みや課題などについては、「よく分かった」、「分かった」が半数以上に上った。